

令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	信州藩校サミット
事業主体 (連絡先)	長野市教育委員会事務局文化財課 (長野市大字鶴賀緑町 1613 番地)
事業区分	(3) 教育、文化の振興 (1) 地域協働の推進
事業タイプ	ソフト
総事業費	4,190,000 円 (うち支援金 : 3,352,000 円)

事業内容

●信州藩校サミットの開催

教育県として知られる長野県内には、幕末に 12 の藩校があり、武士の子弟教育に大きな役割を果たすとともに特色ある地域文化の核となっていた。こうした江戸時代の藩校をルーツとする学校の児童・生徒をパネリストとして招聘し、各藩校の特色や意義を発表し、学びの大切さを考えるためのシンポジウムを開催した。

- ・開催日：令和3年9月23日(木・祝)
- ・会場：松代文化ホールほか
- ・参加人数：会場48名、WEB122名



【当日の様子】

【目標・ねらい】

- ①シンポジウム参加人数
- ②施設利用者数の増
- ③松代エリアの観光客の増

事業効果

- ・シンポジウム参加人数については、新型コロナウイルス感染症の流行状況の影響もあり、大幅に下回った。
(目標：一般150人・配信視聴数1000人、実績：一般48人、配信視聴数122人、動画再生数137回)
- ・施設利用者数の増については、前年度比約7%の増となった。(R2年11月：3,812人、R3年11月：4,104人)
- ・松代エリアの観光客数の増については、周辺の文化施設(真田宝物館・真田邸・文武学校)の入れ込み数を比較し、前年度比2%の増となった。(R2年11月：12,352人、R3年11月12,608人) ※別イベントの入れ込み数を除く

※自己評価【 B 】

【理由】

- ・新型コロナウイルス感染症の影響が大きかったものの、事業を通じて地域の歴史文化に対する関心を深めることができた。

今後の取り組み

新型コロナウイルス感染症の流行下での開催となったことから、運営等を含めて当初の想定通りに進まないことが多かったものの、本事業を通じて、児童・生徒・地域住民の世代・地域を超えた交流が促進され、ふるさとの歴史や文化に対する関心を高めることができた。

今後こうした文化財の活用事業を継続して実施していくため、教育機関等との連携を図るとともに、地域の歴史や文化の保存と活用に取り組む。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

令和3度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	スポーツ競技力向上と底辺拡大事業 2021
事業主体 (連絡先)	公益財団法人長野市スポーツ協会 長野市大字鶴賀緑町 1613 番地
事業区分	教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	993,355円 (うち支援金: 771,000円)

事業内容

スポーツを軸としたまちづくりの推進、人材育成、スポーツの普及促進及び競技スポーツ人口の拡大を目的に、講演会及び地域密着型プロスポーツチームとの交流を実施。

- ・講演会 実施日：令和3年10月20日(水)
出席者：67名
- ・交流会 ○AC長野パルセイロ
実施日：令和3年10月3日(日)
出席者：市内在住の親子50組
○信州ブレイブウォリアーズ
実施日：令和3年11月7日(日)
出席者：市内在住の親子56組



(活動写真)

【 交流会の様子 】

【目標・ねらい】

- ・スポーツに対する関心を高め、健康増進や競技力向上につなげる
- ・スポーツ人口の拡大
- ・地域密着型プロスポーツとの連携による地域振興

事業効果

- 講演会
 - ・競技団体を主体とした教室やイベントの企画運営に対する意識づくりや、選手・指導者のスキルアップのきっかけとなった。
 - ・生涯スポーツの普及、スポーツ競技力の向上など、市民のスポーツに対する関心が高まった。
- 交流会
 - ・スポーツの楽しさ、素晴らしさを伝えるとともに、プロチームのスタッフから直接指導を受けることで、子ども達のスポーツに対する意識が高まった。
 - ・地域密着型プロスポーツチームとの連携を深め、スポーツの普及振興に係る協力体制を構築することができた。
- プラスワンアクション
 - ・参加者に対し、エコバッグを配布したことでゼロカーボンへの意識を高めることができた。

※自己評価【 A 】

【理由】

- ・参加者から非常に好評を得ることができ、スポーツに対する関心、指導者の意識が高まった
- ・ゼロカーボンへの意識をより高めることができた

今後の取り組み

スポーツは、体を動かすことによる健康増進、新たな活動エリアの発見など元気な人づくり、元気な地域づくりに大きな役割を持つ。選手や指導者の育成、親世代及び子ども達へのスポーツの普及振興により、スポーツの楽しさを伝え、スポーツを行うきっかけをつくとともに、競技力の向上、競技人口の増加を図る。また、域密着型プロスポーツチームとも連携をしながら、生きがいとスポーツを結び付け、スポーツを軸としたまちづくりに取り組んでいく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	ふるさと大岡の記憶をみつめて伝える発信事業
事業主体 (連絡先)	長野市大岡地区住民自治協議会 (026-266-2151)
事業区分	(3) 教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト ハード
総事業費	1,456,796円 (うち支援金: 1,153,000円)

事業内容

ふるさと大岡の生活文化をまとめた民俗誌が地域にはなかった。一方、超高齢化に伴い、昔からの地域の在り様や暮らしぶりを知る人が年を追うごとに減っていく現実があった。地域のこれまでを知り、地域のこれからを考える拠りどころとなり、また地域の暮らしぶりから地域を案内するようなガイドブックとしての民俗誌を作成し刊行する。

また、その映像版としての動画も制作し YouTube 等で地区内外に発信していく。



【発刊記念講演会の様子】

【目標・ねらい】

- ① 民俗誌の創刊
- ② 大岡で暮らす人々の生活文化から地域を紹介する
- ③ 地域を再認識し、地域肯定感を高める
- ④ 地域の記憶を記録化する

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①この支援金を活用して、すばらしい地域紹介の冊子ができた。
- ②この民俗誌の発刊により、地区内外から400件を超える予約があり、地域紹介の媒体のひとつとなった。
- ③この民俗誌は大岡という地域を再認識させてくれる資料でもあり、大岡中学校では地域を知る学習にこの民俗誌を使うこととなった。
- ④大岡での生活文化がまとめられ、人々の記憶が記録化されたことは地域にとっての大きな財産となった。

※自己評価【A】

【理由】

大岡村時代からの念願でもあった地域の暮らしや文化を冊子という形にまとめ、後世に残すことができた。この事業は今を逃せばもう永遠になし得なかった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

大岡という土地に生きた人々の日常の暮らし、営みの記憶が「大岡暮らしの民俗誌」という記録としてまとまった。これは地元大岡で掘り起こされた地域の宝であり、地域の財産である。地域財産は新たな人の結びつきを生み、新たな人を呼ぶ可能性を秘めている筈である。この本をそのためのツールとして、地域がもっと元気になり、多くの人が大岡とつながり、そのことで地域がより活性化していくよう大いに活用していきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	信更町誌編纂・活用事業
事業主体 (連絡先)	信更地区住民自治協議会 信更町誌編纂委員会 〒381-2351 長野市信更町氷ノ田 3180-1
事業区分	(3) 教育、文化の振興に関する事業 (8) その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	5,006,240 円 (うち支援金: 933,000 円)



事業内容

地域の自然環境及び歴史的発展の歩みを記録に留めることにより、郷土への関心と愛着を深め、将来の地域づくりに寄与するため以下の事業を実施した。

- ・小学校での授業・講義
 - 令和3年11月2日 全校児童26名 教職員8名
氷ノ田地区
 - 令和3年12月15日 全校児童25名 教職員7名
 - 令和3年12月17日 4・5年生9名 教職員3名
6年生 7名教職員3名
- ・中学校での授業・講義
 - 令和3年12月1日 全校生徒14名 教職員5名
 - 令和4年1月28日 2年生6名 教職員4名
- ・公民館との共催講演会 一般住民対象
 - 令和3年11月20日 信更公民館 18名
 - 令和3年12月18日 信更公民館 17名
- ・刊行記念講演会 一般住民対象
 - 令和4年1月16日 信更公民館 28名



事業効果

- ①ページ数に制限のある中最大限記録できた。刊行記念講演会でも専門家の宮下さんから高評価を頂いた。
- ②小・中学校の児童・生徒は高い関心を示し、内容への質問等も活発に出していただいた。一般対象の講演会は、新型コロナウイルス感染症を警戒して計画より参加者が少なかったが、地域のことを深く知ってもらえたし関心を持ってもらえたと考えている。
- ③小・中学校の児童・生徒の関心が高かった。終章には現状と課題も記してあるので今後の期待をしている。

【目標・ねらい】

- ①地域の記録
- ②地域に関心を持ってもらう
- ③将来の地域づくりへの寄与

※自己評価 **【A】**

【理由】
 記録は考えていた以上にできた胸を張って後世に残せる書籍になった
 関心は、小・中学生は非常に高い一般は地域での本の購入数から普通
 将来の地域づくりへの寄与は、次代を担う子どもたちの関心が高かったことから期待できる。

今後の取り組み

「信更町誌」を使った講座を公民館と共催で実施していく。

調査した内容で、ページ数の関係から掲載できなかったことも聞いていただき、なお一層関心と愛着を持ってもらう。その中で地域の課題なども共有していきたい。

公民館とは来年度の講座の計画をいつ実施するか検討している。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



信更小学校での授業・講義



刊行記念講演会

令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	文化施設が作る「リトルプレス」(小冊子)による地域間交流及び魅力発信事業
事業主体 (連絡先)	一般財団法人長野市文化芸術振興財団 ながのし大字鶴賀緑町 1613 番地
事業区分	(3) 教育、文化の振興
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,334,825 円 (うち支援金: 1,751,000 円)

事業内容

長野市芸術館(長野市)とサントミュージゼ(上田市)の2つの文化施設が連携し作り上げたリトルプレス『Knot』(ノット)を通して、ホールと街に賑わいを創出する。文化施設同士がエリアをまたいで連携をとり、文化芸術の振興とともに互いのエリアの交流人口を図るリトルプレスの制作・情報発信は、長野県内でも初の試みとも言える。

内容は、公演の紹介だけではなく、インタビューを交えてアーティストの「人」を掘り下げ、来場者がおすすめるお店や場所など「まち」を紹介する。地元の大学生に誌面作成や取材に協力いただくことで、新たな目線による広報誌とする。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

①Knot で取り上げたアーティストの公演における他市からの来場者数…19%

前年度に実施した類似した公演…11%

新型コロナウイルス禍前の数値に近づいており、上昇傾向にある。

②イベント(公演)から飲食へ積極的にアプローチできないこともあり、効果検証は難しい状況にある。そこで、飲食だけではなく雑貨店等も紹介することで、公演後にまちへ出かけることに一定の効果があった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

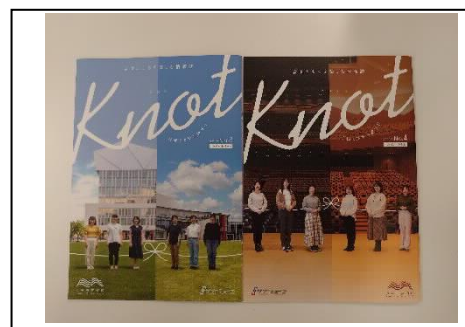
複数のホールが連携してリトルプレスを作成する新たな試みとして、最終的には2館だけではなく、更に複数のホールと連携して作成できるよう、検討及び協議を進めていく。

店舗ごとの紹介から発展し、次年度は商店街とのコラボレーションを企画している。以前より構想にあった紹介した店舗の割引サービスについても、商店街と協力することで加盟店全体にてサービスを受けられるなど、大きな枠組みでの活用が期待される。また、これまで本誌ではホールとまちを繋げてきたが、今度は街にも文化があふれるよう、紹介した商店街での無料コンサートの開催など、より文化力あふれるまちづくりに貢献する。

※自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【(左) No.3 (右) No.4】

【目標・ねらい】

- ①「Knot」を読んだことによる他市からの来場者数の増加
- ②紹介施設、店舗への公演日の売上増などの波及効果

※自己評価【B】

【理由】

新型コロナウイルス禍にあっては、街のにぎわいの創出に制限があるものの、目標に近い成果を得ることができ、アフターコロナに向けた良い傾向にある。

令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	信州くだもの歴史のまち 川中島平ウォーク2021
事業主体	特定非営利活動法人MHOKエムホック
(連絡先)	長野市稲里町中氷鉦994番地 キャッスルA-E
事業区分	(3) 教育、文化・スポーツの振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	473,862円 (うち支援金: 314,000円)

事業内容

信州くだもの歴史のまち 川中島平ウォーク2021を開催。参加費；一般1,500円、中学生と75歳以上500円、小学生以下無料。

①「謙信・信玄の史跡めぐり」10月3日(日) 稲里町「下水鉦第一公園」を8:30出発、12:00帰着として 明桂寺・安養寺・長徳寺・来福院等の約7Km 参加者32名の他スタッフは15名。

②「丹波嶋宿史跡めぐり」7Kmと健脚向け「古戦場史跡めぐり」17Kmの2コースを、11月3日(文化の日) 稲里町「下水鉦第一公園」を8:30出発。

丹波嶋コースは丹波嶋宿入口・旧本陣・丹生寺・於佐加神社にて更北語りべの会による地元民話の紙芝居を楽しむ。12:00帰着。46名参加。

古戦場コースは氷鉦斗賣神社・幕張の杉・南長野運動公園・典厩寺・川中島古戦場公園等をめぐり最終15:30帰着。参加者37名。2コースの参加者合計83名 スタッフ合計30名。

事業効果

① 事業開始2年めのコロナ禍で、当初春と秋に開催予定でしたが、春大会を10月まで延期し小規模7kmコースを、11月に7km、17Km2コース同時開催の2回実施。合計では115名と伸び悩みましたが、川中島平における史跡をめぐるとの特色あるウォーキングの体験に、閉じこもり続きだった皆様よりは「コロナ禍で良く開催してくれた」と感動の言葉をいただきました。

② 健脚向け17Kmコースは初めての開催経験となり、地図のみでの自由歩行者とグループで歩きたい方との多様性を確認することができました。

③ 支援金は計画的な大会規模拡大を図るため、主に大会運営機材の導入に当てました。
先導、解説員用手ぶら拡声器、コース案内標識看板、テント、机等を調達しました。
基本アイテムは揃いつつありますので今後の発展計画に合わせ拡充させたい。

今後の取り組み

コロナ禍よりの収束が見えない状況にありますが、情報を監視しながら感染警戒レベル3以下での安心、安全な計画や運営とします。

初めて健脚向け17Kmコースを経験しました。アンケート結果より、その多様で貴重な情報をうまく組み込むよう改善を図って参ります。

多くの皆様楽しんで参加いただけるようアイデアを凝らし、また地元以外の県内外の皆様にも長野の川中島平をアピールできるよう普及の拡大に努めます。



【町田氏の菩提寺 長徳寺をめぐる】

【目標・ねらい】

- ①子どもたちから高齢者まで、体力づくりや健康増進に向けたウォーキングの普及。
- ②地元の歴史や文化にふれ、楽しみながら探索することで、将来子どもたちに定住、活躍できる故郷愛を育んでいきたい。
- ③大会の規模、エリアの計画的拡大を図り、全県的な活動と長野県を健康長寿日本一のリーダーとなることを目指したい。

※自己評価 【 B 】

【理由】

- ・リピーターの多さより、歩く、合わせて史跡をめぐるとの、家族や仲間との健康増進と交流に向けてのイベントとして楽しんで頂け、特に7Km短距離コースではその定着性が感じられました。
- ・参加規模の当初計画は年間150~200名であったが、コロナ禍の不安等と判断されるが115名と未達となりました。

令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	川中島小学校への陣屋門の復元事業
事業主体 (連絡先)	日新学校（今里郷校）校門を復元する会 ひとミュージアム上野誠版画館（026-283-2251）
事業区分	(3) 教育、文化の振興、(1) 地域協同の推進
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	11,568,040 円（うち支援金：4,823,000 円）

事業内容

- (1) 塩崎陣屋門の移転及び復元
- (2) 塩崎陣屋門の清掃及びメンテナンス
- (3) 教材の作成及び地域の子どもたちへの学びの普及

千曲市八幡にあった塩崎陣屋門は持ち主の事情で処分されることになっていた。この門は150年前川中島小学校の前身である今里郷校の校門として使われていたことを知る住民有志が門を移転復元して教材として活用しようと運動を始めた。川中島地区をはじめとした多くの賛同をえて、多額の寄付金を集め無事川中島小学校に移転復元することが出来た。子ども、学校、地域住民はこれを大変喜んでいる。復元する会ではこの事業の過程を映像化し教材として学校に提供し、すでに子どもたちは感想で喜びを書いている。また、地域教材も贈呈。



【川中島小学校に移転した陣屋門】

【目標・ねらい】

- ① 文化遺産の保護
- ② 陣屋門の教材化
- ③ 地域住民と学校の提携
- ④ 地域住民の学校ボランティア

事業効果

- (1) 塩崎陣屋門が無事移転でき、文化財保護の目的は達成できた。
- (2) 映像作成により教材が準備でき、すでに授業で使われているし、今後使われる教材も完成した。
- (3) 移転された陣屋門を見て住民は大変喜んでいるし、学校にもその声が届いている。これを機会に子どもに川中島小学校の歴史を語る親も出ていると聞いている。
- (4) 学校ボランティアに登録し、陣屋門の清掃活動をおこなったり、出前授業などを行いたい。

※自己評価【 A 】

【理由】 コロナ禍ではあったが、地域協働で陣屋門の移転という一番の目標は達成できた。また、移転に際して思った以上に地域からの反響も大きく、郷土愛の醸成に寄与できたと考える。今後はより一層、子どもたちへの学びの推進を図りたい。

今後の取り組み

- (1) 陣屋門のメンテナンスについては「復元する会」を「保存する会」に改称して今後もかかわっていききたい。短期的には学期ごとの清掃をし、長期的には破損個所の点検や修復をする。
- (2) すでに学校では陣屋門の活用方法についてプロジェクトを作ってくださいと聞いている。学校やPTAとの連携を深めることが極めて大切になると考えているので、話し合い・懇談の場をつくりたい。
- (3) 引き続き、地域のみなさんにこの事業を広く知ってもらおう活動を進めていきたい。

令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	能(謡曲、仕舞)の伝承普及事業
事業主体 (連絡先)	信州新町謡曲連合会 長野市信州新町越道 1130-イ
事業区分	(3) 教育、文化の振興
事業タイプ	ソフト
総事業費	886,216円(うち支援金:319,000円)

事業内容

地域に伝わる民話「雉も鳴かずば」を謡曲にすることにより、能(謡曲、仕舞)の普及促進と文化芸術活動を通じた地域の活性化を図る。

- ・「雉も鳴かずば」謡本の作成(実費販売)200冊
- ・小、中学校能楽教室の開催
令和3年12月14日 信州新町中学校愛郷講堂
85名参加
- ・「雉も鳴かずば」披露会の開催
令和4年3月19日 信州新町公民館視聴覚ホール
35名参加



【小中学校能楽教室の様子】

【目標・ねらい】

- ①能(謡曲、仕舞)の普及
- ②文化芸術活動を通じて、地域の活性化を図る

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①小・中学生を対象にした能楽教室の開催により、能楽への関心を高めることが出来た。中学生が永島先生に仕舞を習い始めている。
- ②地域住民に馴染み深い民話を謡曲にすることにより、謡曲が親しみやすくなり、町内外からの反響もあった。

※自己評価【 B 】

【理由】

小・中学生や地域住民への能の関心を高められ、能の普及を進めることが出来た。ただし、コロナ禍により計画したすべての事業を実施できなかった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

「雉も鳴かずば」を謡曲として新作したことにより、将来的には、「信州新町能」として上演し、地区内外に向けてPRし、更に能の普及と地域の活性化につなげる予定である。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	伝統芸能こどもフェスティバル
事業主体 (連絡先)	伝統芸能こどもフェスティバル実行委員会 (事務局 長野市文化スポーツ振興部文化芸術課 224-7504)
事業区分	(3) 教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	3,427,908 円 (支援金: 2,421,000 円)

事業内容

後継者不足に悩む中、伝統芸能をイベントとして開催することで、子どもたちの参加を促進し、伝統芸能の継承を進める。

- 日時: 令和3年10月30日、31日
- 会場: 長野市芸術館
- 内容: こどもたちによる伝統芸能のステージ発表
こどもたちへの伝統芸能の体験・指導
合同ステージ発表と事前練習
- 実行委員会・全体会議: 3/24、5/12、8/25、11/17
事業内容検討、プログラム作り



事前練習

【目標・ねらい】

- ①次世代への伝統芸能の継承
- ②ジャンルを超えた団体交流
- ③文化芸術の振興及び地域の活性化



合同ステージ発表

事業効果

- ◆出演団体 18 団体, 362 名
うち合同ステージ発表 61 名 (伝統芸能初体験)
- ◆来場者 1,987 名
- ◆出演者アンケート
- 総合的に満足・やや満足 93.3% (前年比+2.4%)
- 主な意見
 - ・大人も子供も楽しく参加できて良かった
 - ・初体験の子どもたちが続けたと言っている
 - ・子どもたちと接する機会が増えて良い
 - ・もっと伝統芸能を広めていけるよう頑張りたい



体験ブース

今後の取り組み

合同ステージには 61 名のこどもが参加し、イベント後も稽古を継続する子供が増えている。
引き続き伝統芸能団体が主体の実行委員会による運営を継続し、新たなコンテンツの導入なども検討しながら継続して実施していく。

※自己評価【A】

【理由】

新型コロナに配慮しつつ昨年と同程度の参加団体、出演者数を確保し、来場者数は昨年を上回ることができた。参加団体の満足度も向上し今後の発展に期待できる。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	日本一の門前町大縁日
事業主体 (連絡先)	長野市 (文化スポーツ振興部文化芸術課 224-7504)
事業区分	(3) 教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	10,143,181 円 (支援金 : 6,581,000 円)

事業内容

善光寺御開帳期間中、市民参加による文化芸術プログラムを中心に、他のイベントとも連携しながら、災害復興の一助となるよう、にぎわいの創出を図る。

○日時：令和4年4月2日～5月29日

令和2年、3年プレイベント実施

○場所：セントラルスクエア、善光寺表参道
TOiGO広場、長野駅前広場 など

○内容：令和3年度実施事業（支援金対象事業）

- ・ながの高校生バンドコンテスト
- ・カウントダウンボード除幕式
- ・100日前、50日前コンサート
- ・幔幕、提灯の設置



カウントダウンボード除幕式

【目標・ねらい】

- ①にぎわいづくり ②市民参加



100 日前コンサート

事業効果

- ◆ながの高校生バンドコンテスト
出場 12 団体 49 名、観覧者 66 名（関係者のみ）
- ◆カウントダウンボード除幕式
出席者 11 名、企業協賛 10 社
- ◆100 日前、50 日前コンサート
出演 21 団体 355 名、来場者 2,025 名
- ◆長野駅への幔幕設置
9 枚、2/11～6/29
- ◆善光寺表参道への提灯設置
95 基、2/11～6/29、企業協賛 10 社



長野駅幔幕設置

今後の取り組み

4月2日のオープニングイベントをスタートに、約3ヶ月間にわたる善光寺御開帳期間中、セントラルスクエアをメイン会場に TOiGO 広場や善光寺表参道などで、市民約1万人の参加で街のにぎわいを創出する。

4年3月に策定した感染症防止安全計画に基づき適切な感染対策を行った上で実施する。

※自己評価【B】

【理由】
 新型コロナの影響で、いくつかの事業が中止を余技なくされた。そのような状況の中でもコロナ対策を図りながら、事業を実施することで、市民参加の機運を高めることができた。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
 「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	トランポリン普及事業
事業主体 (連絡先)	須坂市 長野県須坂市 1528 番地 1
事業区分	(3) 教育及び文化の振興に関する
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	1,297,360 円 (うち支援金 : 915,000 円)

事業内容

- 2028 年国民スポーツ大会でトランポリン競技会場地として内定したが、市民に広く普及していないため、トランポリン競技を普及していく必要があるため、実施。
- (1)キッズスポーツ教室:11 月から 1 月実施 24 名参加
 - (2)若者向講座「トランポリン教室」:11 月から 1 月実施 延べ 12 名参加
 - (3)児童センター施設等でのトランポリン体験
 - (4)トランポリン体験会:12 月実施 22 名参加
 - (5)トランポリン指導者による説明動画:市 HP へ UP



【体験会の様子】

【目標・ねらい】

- ①トランポリン競技の普及
- ②技を間近で見て、トランポリンの面白さを体験

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①トランポリン体験会を各時期で開催したところ、多くの参加者が集まり、競技の普及を図ることが出来た。また、アンケート等でも「また参加したい」という声を多くいただいた。今後にも繋がる体験会になった。
- ②講師の方に演技いただき、間近でトランポリンの面白さを体験していただいた。また、講師の方の演技を市 HP 内にアップし、市民の皆様がどんな時でもトランポリンを間近に感じてもらえるようにした。

※自己評価 【A】

【理由】

- ・参加者アンケートで体験会を満足と答えた方が8割を超えたため。
- ・市 HP 内に技の動画を UP し、市民の皆様がどんな時でもトランポリンに親しめるような環境作りを行ったため。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

「(仮称)須坂トランポリンクラブ」を創設し、トランポリンを指導できる指導者の育成に励んでいきたい。市内にトランポリンを普及するためには、指導者の普及が不可欠であることから、日本体操協会の「トランポリン公認普及指導員認定講習会」を須坂市で開催できるように準備を進める。

指導員が増えることで、体験会を容易に開催でき、かつクラブチーム等の設立により、普及・発展に繋がることから人材育成に取り組む。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	日本遺産「月の都」の魅力を子どもたちに知ってもらう事業
事業主体 (連絡先)	さらしなルネサンス 千曲市若宮1184-6
事業区分	(3) 教育・文化・スポーツの振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	547,330円 (うち支援金: 410,000円)

事業内容

日本遺産に認定された千曲市の「さらしな」(旧更級郡)の歴史や文化の理解を深めるため、市内の3つの小中学校に、さらしなルネサンスの識者を派遣して授業を行い、連動して写真コンテストなどを実施した。

- ・ 出前授業 8月から11月
- ・ 写真コンテスト: 10月上旬に募集、11月21日に表彰式と月のミニ講演、音楽コンサートを開催
- ・ 応募全作品の巡回展示: 11月24日~12月19日、屋代駅中ギャラリーなど市内2公共施設



【オンライン出前授業】月の都・千曲(屋代中学校)

事業効果

- ① 出前授業は千曲市内全3校、のべ12回。授業を受けた子はのべ約500人。市内の小中学生は全部で約4000人であることからすると、8人に1人が月の都の理由について学習したことになる。
- ② 映像記録の許可が撮れた学校の授業はプロの編集者が撮影、動画をネットにアップしたほか、DVDを制作した。子どもの顔が映っているため学校など限られた関係者にURLを通知、DVDも授業を行った学校に絞って贈呈。これにより校長ら教職員が異動しても、出前授業の実績と内容が引き継がれる体制ができた。
- ③ 写真コンテストへの応募者は約180人。予想以上の数で、これは出前授業を行った学校によっては、校長や教員が積極的に子どもたちへの応募を働きかけてくれたことも理由。

【目標・ねらい】

出前授業と写真コンテストを通じた「月の都」の歴史文化学習と、それによる地域への愛着、誇りの醸成

※自己評価【A】

【理由】コロナ下ではあったが、元教員のメンバーが学校と熱心に打ち合わせ、多くの学校で実施でき、予想以上の写真応募数があった。子ども向けの授業プログラムの開発ノウハウも手にすることができた。

今後の取り組み

「月の都」の歴史文化や魅力についての授業プログラムを、さらにほかのテーマで開発していく。学校側がふだんのカリキュラムの中に組み込みやすいよう学校側の要望を聞きながら行うことを大事にする。実施した授業内容は大変子どもたちの反応が良かったことから、来年度も写真コンテストを実施する予定。経費は支援金交付対象額の下限に届かない予想のため、令和4年度は自前資金で行う。開発した出前授業の内容をもとに、千曲市が令和4年度に検討している日本遺産の冊子づくりが事業化されれば、会として協力する。

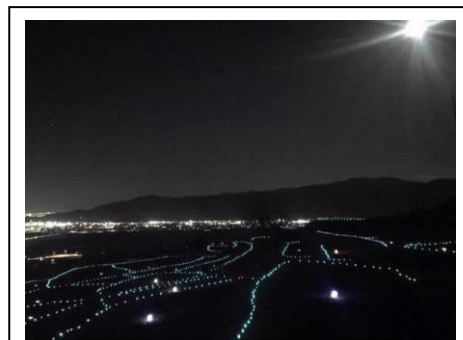
※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
 「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	ペットボトル®を通し、総合学習の展開と姨捨棚田のシンボル作り。
事業主体 (連絡先)	「信州さらしな田毎の月」プロジェクト実行委員会 (「信州さらしな田毎の月」プロジェクト事務局・鹿田敦巳：026-276-1832)
事業区分	③ 教育・文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	3,605,582 円 (うち支援金：2,851,000 円)

事業内容

- 1) 中学生にリモートで環境学習・ペットボトル®の、
工作教室を実施(更埴西中、屋代高校附属中)
- 2) 中学生が小学校高学年に、工作教室を実施。
- 3) 高学年が低学年に、工作教室を実施。(2) 3)は、
治田小の60周年記念行事の一環として実施)
- 4) 一般ボランティアが最終整備し完成。(右写真の様な
「田毎の月」を再現した)
- 5) 2021/11/27 から 2022/3/19 までの期間、姨捨棚田を、
ライトアップする。
- 6) 全戸配布のチラシ及び、小売店舗などのポスターで
告知をした。



【ペットボトル®で
「田毎の月」を再現】
【目標・ねらい】

- ① 小・中学生への環境教育、郷土
学習の実施
- ② 姨捨棚田をライトアップする
ことで郷土への関心を高める。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- 1) 生徒自らが、教える側になることで、教える側も、
教わる側も大いなる関心、好奇心を呼び、多大な教育
効果があった。
- 2) 設置場所は、やや通りから入っているため、観覧者
は少ないものの、ライトアップ効果は、期待してい
た以上のものがあった。

※自己評価【 A 】

【理由】
実施した各学校やその周辺の学校
から、次回の引き続き実施して欲
しいとの要望が多数寄せられてい
る。

今後の取り組み

- 1) 第2期：各校の要望に応えるように、総合学習を
実施していく。
- 2) 県道の拡幅工事が完成したら、県道沿いの景勝地にも展開をする。

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。



組立教室は、中学生が小学性に



好奇心が科学の心を育みます



ペットボトル®設置と郷土学習

令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	学びと子どもたちの居場所づくり
事業主体 (連絡先)	子どもたちと未来を考える会 メール gon00639@gmail.com
事業区分	教育、文化の振興
事業タイプ	ソフト
総事業費	476,481円 (うち支援金: 345,000円)

事業内容

「誰でも先生 誰でも生徒」では、シルクスクリーンでのTシャツプリント、ひょうたんを用いた楽器制作、防災ワークショップ、消しゴムはんこ制作など、多様な学びを提供していただいた。令和4年1月までに7回の講座を実施した。

・「月1映画・おしゃべり会」では、月1回、参加者自身が映画を選び、鑑賞した後、参加者同士で感想を述べ、映画に関連する話題について対話を行った。

・「ゆったり日曜日」では、発達支援員の同席の下、誰でも集まれる地域の縁側としての場所を毎週日曜日に解放した。



(写真: ひょうたんで楽器づくり)

事業効果

「誰でも先生 誰でも生徒」には、幼稚園児から高齢者までのべ70人が参加。

「月1映画・おしゃべり会」には、のべ50人(10代以下: 5人、20代: 15人、30代: 10人、40代: 10人、50代: 5人、60代以上: 5人)が参加した。

「ゆったり日曜日」ではのべ10代の参加者が20人程であった。

地域の人々の交流、学び合いの場づくりのスタートとしての1年であった。複数回参加する方が多く、継続していくことで定着していく事業である。

今後の取り組み

来年度は、モバイルハウスの制作過程を念頭におき、モバイルハウス制作と町民の日常生活の双方に活用できる形で、環境負荷が小さく災害にも対処できる住宅や暮らしについて学び、実践する機会を提供する。また、「月1映画館とおしゃべり会」「まちの縁側」「学びの場」としての解放された場所企画も継続していく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

【目標・ねらい】

定期的に誰でも参加できる学びの場、語り合える場を企画し、地域の交流と学び合いを図った。

※自己評価【 B 】

【理由】

地域の方々が事業の継続を希望してくれている。
地域の方々、子ども達が参加し交流ができた。
地域課題も確認できた。